



図書室から Book Guide No.266 たまごのはなし しおたにまみこ 作・絵 ブロンズ新社 1100円+税

ある日とつぜん目をさました平凡で不思議なまじ。このたまごのちよっとした発言が哲学的に響いてきてシニールで思わずクスッとしてしまふ。たまごは、自分が目を覚ました瞬間のことから、はじめて歩き、はじめて話をした時の事を悠々と語ります。そこへ、マジュマジュと出て来て、巻き込みながら、一緒にキッチンの台を降り、リビングにまで足を運び話へ。たまごが動くこと、話すこと、伝えること、当たり前だと思っていたことに光を当て、胸がすくすくする哲学的な言葉をいじりながら、胸がすくすくする哲学的な言葉をいじります。絵本の中のこのお話は、どこを切り取っても面白い。一話ずつおもしろいお話は、どこを切り取っても面白い。一話ずつおもしろいお話は、どこを切り取っても面白い。



NPO Akaiyane 特定非営利活動法人 あかい屋根

NPOあかい屋根広報紙 発行: 特定非営利活動法人 あかい屋根 ひまわり編集部 044-976-0444

ひまわり

第 540 号 2021/ 8/ 1

トレジャーアドベンチャー

in 東高根森林公園

9月12日(日) 雨天中止

集合場所：東高根森林公園 南口 パークセンター
 時間：各自 10:30~11:00 の間に
 解散場所：東高根森林公園 (各自で帰ることになります)
 費用：無料 (交通費は自己負担)
 対象：誰でも (小学2年生までは大人の方と一緒に)
 定員：各25名 (蔵敷・菅生共)
 申し込み：8月1日~31日

東高根森林公園に集合し、公園内のゴールを目指す現地集合・現地解散のポイントラリー・宝探しを行います。(所要時間：約1時間30分程度)

- 参加者は傷害保険に加入します。
- 参加当日はご家庭で検温してきてください。(現地でも検温させていただきます。)
- 万が一発熱や風邪の症状がある場合は参加をお控えください。
- 当日はマスクを着用でご参加ください。

市バス：「森林公園前」下車。(停留所付近に案内スタッフがいます。)

子ども会共催行事です。密を避けて行うのも昨年続き2回目となります。昨年は「とんもり谷戸」で実施しましたが、今年は東高根森林公園で行います。昨年の反省を含め楽しく、かつ安全にと車が通らない東高根森林公園をフィールドに選びました。夏の終わりと言うか、秋の始まりと言うか、一日を屋外でコロナの心配なく楽しみたいと思います。ふるっての参加をお待ちしています。



なが マスク い 編集後記 98

◆新型コロナウイルス予防で一番いやなこと。それはマスクを着用しなくてはならないことだ。マスクは必要不可欠のものだが、自分の呼吸を100%循環できない。滞留してしまったものを、もう一度吸い込むことになり、不快なものだがそうとは言いられない事態だ。マスクをしなければならないのは分かっているが、この暑さにマスクをしている部分は自分の呼吸で濡れてしまう。暑さ対策として、不織布が良いとされているが、予防接種を受けたのでウレタン製に変えてみたが、息は楽になったが湿り具合は同じだ。どうも調子悪い。湿り気の無いマスクを誰か発明してくれないだろうか。

◆もう一つ困った問題は、マスクをかけていると耳が痛くなることだ。耳にかけずにマスクをする方法として、後ろにアジャスターをとりつけて耳に負担をかけない方法があるようだが、ずれ落ちてしまう恐れがあるためこれも使わずにいる。

◆さらに困ったことに、眼鏡をしなくてはならず、眼鏡が曇ってしまうのだ。曇り止めはあるが、2~3日しか効果が持続しない。60代に眼鏡が必要になり、「眼鏡は体の一部です」とばかりに手放すことができず、老眼鏡の特性として遠近両用眼鏡があるが、やはり眼鏡をかけると煩わしく着脱しなくてはならないのだ。マスクと眼鏡が同時に耳の上に乗っているため、どっちかると絡まって両方取れてし

まうめんどくさがある。

◆何よりもマスクをしていると表情が読み取れない。子どもたちに工作の指導をしても、マスクをしているためにこちらの言っていることが理解できているのか分からず、説明がくどくなってしまふ。その逆もある。また笑顔も半減し、寂しいという表情も受け取りにくい。感情が読み取りにくいのだ。困ったことに、初めての子どもは、顔の上半分と、顔の輪郭しか認識できないので、全体は想像でしかない。

◆はたと気が付いた。私たち大人は「はじめまして」の挨拶の時に、マスクをしたまま挨拶をしていないだろうか。むろんマスクをしたまま自己紹介はするのだが、挨拶を始める前の黙礼の時、マスクを外しても誰も文句は言わないであろうし、マスクが常態化している時こそ、新しいマナーが必要なのではないだろうか。

◆マスクの形は進化している。小池都知事も、河野大臣もおしゃれで、マスクもレースで編み上げたものだったり、漢字が書かれたものだったり、マスク専用のアクセサリーがあったりと様々な模様が浮かび上がる。下々の者は、機能性を重視してこの暑さでも二重にマスクをしたり、ごく普通の無地のマスクをしたりしている。やはり自腹を切ったのマスクであるから。 統括館長：針山直幸